

2022.9.24

MLGsみんなのBIWAKO会議／COP1

MLGsみんなの活動報告

滋賀県理事（琵琶湖政策・MLGs推進担当）

MLGs案内人幹事

三和伸彦



○マザーレイクゴールズ推進事業の実施状況等

- 賛同者数
 - 1,280者 (令和4年9月1日現在)
- 講演回数
 - 53回 (R3:36回 R4:17回) (令和4年9月1日現在)
- ワークショップ等の事業の実施状況 (令和4年9月1日現在)

	実施回数		参加延べ人数	
	R 3	R 4	R 3	R 4
主催事業	28	9	874	244
共催事業※	7	3	466	103
計	35	12	1,340	347
総計	47		1687	

※事業詳細次ページ

- ロゴマーク利用届出数
 - 155者 (令和4年9月1日現在)
- 「MLGsWEB」の運営／SNS等での情報発信

○ワークショップ等一覧

令和3年度

no.	事業名称	開催日	参加者数	no.	事業名称	開催日	参加者数
1	第1回月イチおしゃべり会	7月17日	17	18	第3回月イチおしゃべり会「教えてコスモさん！地域版SDGsってどうですか？」	11月12日	10
2	MLGs WEB ライター講座第1回	7月28日	14	19	五箇荘小学校環境学習（4年生4クラス）	11月12日	116
3	MLGs WEB ライター講座第2回	7月31日	14	20	守山北高校環境学習（3年生1クラス3～4人×3班）	11月15日	10
4	グローバルミーティングvol.1	8月23日	25	※21	滋賀県立大学キャンパスSDGs	11月20日	166
5	MLGs WEB ライター講座 記事発表会	8月25日	14	※22	MLGs意見交換会「琵琶湖モデル」を問う～学生 vs レジェンド～	12月11日	26
6	第2回月イチおしゃべり会「キャリアデザイン～企業の立場で琵琶湖の環境保全に関わるには？～」	9月8日	16	23	びわ湖とプラスチックごみ問題について考える MLGs協働テーブル	12月23日	24
7	玉園中学校環境学習	9月27日	102	24	MLGsエシカルワークショップ	12月24日	6
8	守山北中学校環境学習	9月28日	90	25	第4回月イチおしゃべり会「ゆくビワくるビワ～この1年の琵琶湖と私～」	12月27日	7
9	守山北中学校環境学習	9月29日	60	26	子どもの自然体験学習を運営するためのスキル研修会（初心者入門編）DAY1	1月15日	20
10	グローバルミーティング for kids (グローバルミーティングvol.2)	10月1日	22	27	西の湖環境スタディーツアー×自然の中でのまなびcafe	2月6日	55
11	クリエイティブスタディ in BIWAKO第1回	10月15日	10	28	お試し漁師体験	2月12日	9
12	クリエイティブスタディ in BIWAKO第2回	10月22日	10	29	住みたい、建てたい、これからの”住まい”って？ DAY1	2月15日	18
※13	まちスポ大津「体感びわ湖学」	10月23日	21	30	びわ湖とプラスチックごみ問題について考える MLGs協働テーブル	2月18日	20
※14	「マイクロプラスチック・ストーリー」上映会	10月30日	150	31	環境活動×探求学習 in 目田川～守山市図書館横 やすらぎ広場あつまれ！みんなの川づくり～	2月27日	65
15	湖南・甲賀環境協会 水質事故被害拡大防止訓練見学会	11月5日	6	32	住みたい、建てたい、これからの”住まい”って？ DAY2	3月1日	18
※16	琵琶湖博物館を回ってMLGsを見つけよう！～MLGsってなあに？～	11月6日	30	33	第1回MLGs体操つくろうワークショップ	3月3日	26
17	第3回MLGsグローバルミーティング×第18回世界湖沼会議びわ湖・滋賀セッション	11月10日	70	※34	知りたい！語りたい！森とつながる暮らしの魅力って？	3月5日	39
				※35	びわ湖の研究者になろうツアー～手作り浄水場を作ってみよう！～	3月20日	34
合計						35事業	1,340人

※共催事業

○ワークショップ等一覧

令和4年度

no.	事業名称	開催日	参加者数
1	第2回MLGs体操つくろうワークショップ	5月14日	13
※2	山・里・びわ湖を感じる西浅井エコ体験	5月15日	60
3	第3回MLGs体操つくろうワークショップ	6月11日	16
4	水辺のエコロジーフットパス計画 in 西の湖	6月18日	23
5	赤野井湾流域の次世代の担い手づくり2 水辺の環境保全活動	6月28日	69
6	一日限りのBIWAKOアーティスト・イン・レジデンス	7月2日	7
7	プラごみ協働テーブル 亀岡市視察	7月4日	10
8	赤野井湾流域の次世代の担い手づくり2 水辺の利用活動（川遊び）	7月8日	75
※9	山・里・びわ湖を感じる西浅井エコ体験（夏編） 1日目	7月17日	43
※10	山・里・びわ湖を感じる西浅井エコ体験（夏編） 2日目	7月18日	
11	MLGs WEBライター講座	7月24日	11
12	一日限りのBIWAKOアーティスト・イン・レジデンス（発表会）	8月20日	20
	合計	12事業	347人

※共催事業

・小・中・高の授業で！（環境学習）



・ MLGsをテーマとした環境学習を実施

- **R3** 9/20 同志社中学校1～3年生(京都府)(オンライン)
- 9/27 東近江市立玉園中学校1年生
- 9/28,29 守山市立守山北中学校1年生
- 10/6 立命館慶祥中学校2年生(北海道)(オンライン)
- 11/12 東近江市立五箇荘小学校4年生
- 11/15 県立守山北高校3年生

- **R4** 6/27 興南中学校2年生(沖縄県)(オンライン)
- 6/28 永源寺中学校(全校)

・世界に発信！（グローバルミーティング：R3）



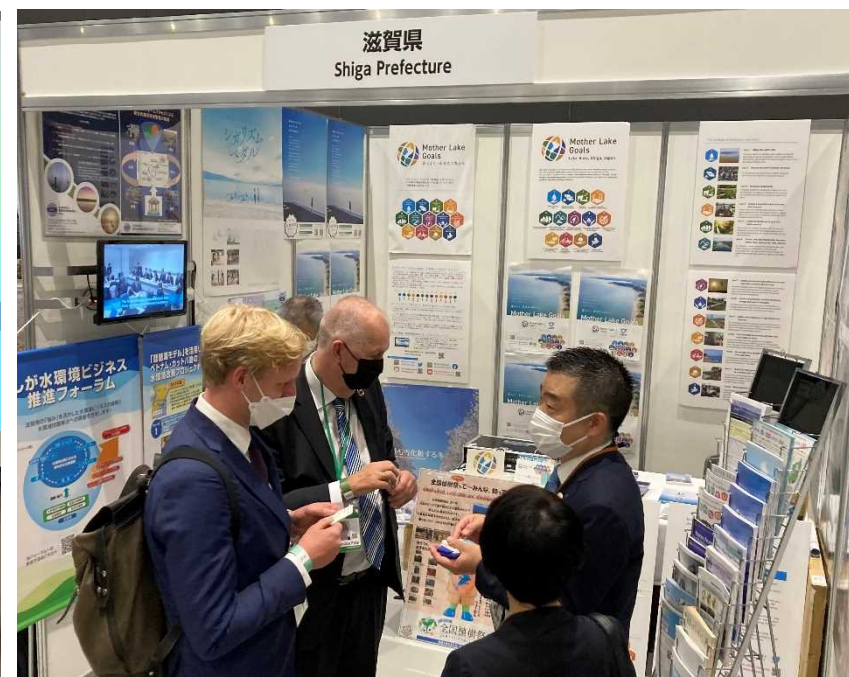
- 8/23 第1回
 - 県内の学生と留学生が、英語で琵琶湖とMLGsについて議論。中学生から大学生まで幅広い層が参加。
- 10/1 第2回
 - 小学生が英語で琵琶湖とMLGsについて議論
- 11/10 第3回MLGsグローバルミーティング×第18回世界湖沼会議びわ湖・滋賀セッション
 - 大学生が琵琶湖・MLGsについて世界に発信
- 大学生による企画運営

(第4回アジア・太平洋水サミット:R4)

- ・令和4年4月23日・24日に熊本市で開催された第4回アジア・太平洋水サミットにおいて三日月知事より、MLGsや琵琶湖の総合保全の取組について発表されました。
 - ・インドネシアの政府関係者などから大きな反響がありました。
- (※ 主催の熊本市を除き、国内の自治体では唯一、分科会・現地展示会で発信しました)



【 「水と環境」分科会での発表 】



【 現地展示会での発信 】

・MLGs体操100万人プロジェクト！（R3～R4）

・「体を動かして代謝をあげ、空調に頼らない身体づくりをしよう！」と、MLGs広報大使伊藤みきさんプロデュースによる「MLGs体操」を、振付家の鈴木英理子さんのご指導のもと、県立大学とのコラボにより作りました。

・6月25日、びわ湖の日イベントでお披露目し、その後、大津商工会議所、学習船うみのこ、日野町のイベントなど、様々な場所で体操の輪が広がっています。エニタイムフィットネスさん、ミスアース滋賀のみなさんにも協力いただいています。

・体操のバックで流す「マザーレイクゴールズのうた」を、MLGsに賛同いただいた「近江八幡児童合唱団スキップ」の皆さんに歌っていただきました。





・様々なみなさんとのコラボレーション！

事業名称	連携先主体
まちスポ大津「体感びわ湖学」	まちづくりスポット大津
クリエイティブスタディ in BIWAKO	成安造形大学
「マイクロプラスチック・ストーリー」上映会	しがローカルSDGs研究会
湖南・甲賀環境協会 水質事故被害拡大防止訓練見学会	湖南・甲賀環境協会
滋賀県立大学キャンパスSDGs	滋賀県立大学
MLGs意見交換会「琵琶湖モデル」を問う～学生 vs レジェンド～	NPO法人預かりものを戻す会、NPO法人国際ボランティア学生協会
びわ湖とプラスチックごみ問題について考えるMLGs協働テーブル	しがローカルSDGs研究会
MLGsエシカルワークショップ	イオンタウン湖南
子どもの自然体験学習を運営するためのスキル研修会（初心者入門編）	NPO法人びわこ豊穰の郷
西の湖環境スタディーツアー×自然の中でのまなびcafe	ヴォーリズの森環境サポーターズ、学校法人ヴォーリズ学園
山・里・びわ湖を感じる西浅井エコ体験	ONE SLASH
長浜MLGsカフェ	近江淡水生物研究所



・イベント等への参加！ (最近のもの)



- **R4**
- 8/27,28 24時間テレビ読売テレビ本社イベント(大阪市)
- 9/3,4 BIWAKO湖(うみ)フェス2022(大津市)
- 9/14 SDGs ユニフォームからはじめる！サステナブル展(京都市)
- 9/17,18イナズマロックフェス2022(草津市)
- YouTube配信番組「びわモニ・ユーストン発滋賀ニュースJAM」(不定期出演)

○ロゴマーク等の活用

- 著作権は滋賀県が保有



Mother Lake
Goals

変えよう、あなたと私から

- 使用の手続き

- マザーレイクゴールズ(MLGs)ロゴマーク利用取扱要領により運用しています。
- 賛同者は、MLGsの推進および情報発信のため、普及啓発、資金調達、商業利用等を目的として届出た上でロゴマークを利用することができます。

- ロゴマーク利用届出数

- 155者(令和4年9月1日現在)

- 商標登録

- 令和3年10月14日:特許庁出願受理



・ロゴマークの利用例



保険会社アンケート(第一生命)



日本酒(喜多酒造)



寄附付ペットボトル(大津商業高校)



ジャンパー(社会福祉法人 いしづみ会)



MLGs/バッチ(琵琶湖グラス)



寄附付プリペイドカード(セブン・イレブンジャパン)

・ロゴマークの利用例



ライスレジンは製ごみ袋
(ワンスラッシュ)



ポロシャツ
(滋賀県職員生協)



トートバッグ
(滋賀県職員生協)



Tシャツ(社会福祉法人い
しづみ会)



24時間テレビイベント展示
(読売テレビ)



ピンバッチ(信楽くるみ作業所)



○「MLGs WEB」の運営

公式サイト「MLGs WEB」を通じて情報発信を行いました。
執筆者の多くは県内外の大学生・高校生のみなさんで、若い世代が、既に地域で進められている、持続可能な社会・MLGsの達成につながる様々な取組に接する機会となりました。

学生ライターによる記事(一部)

記事	執筆者	
滋賀の発酵文化「鮎ずし」を日本、世界へ 「体験展示」で直接学ぶ	長浜市・徳山鮎 湖北野鳥センター	虎姫高校生 虎姫高校生
食で未来につなぐ「ヨシ」食品に迫る		立命館大学生、 立命館守山高校生
未来に残したい宝物 -奇跡の真珠・琵琶湖パールと出会う		立命館大学大学院生、 同志社女子大学生
「地産地消」の取り組みを推進する場所へ	長浜まちの駅	虎姫高校生
琵琶Iよるべき 親子三代の思い繋ぐ ～実写版 魔女の宅急便?～	今までになかった琵琶湖産の店	近江兄弟社高校生
ヨシ群落を通して「エデン」に還るーコクヨ工業滋賀リエデンプロジェクト		立命館守山高校生
大学生の成長日記～『びわ湖の研究者になろうツアー』への道		関西大学生、 同志社大学生
ゲリラ炊飯で全国を笑顔に！ONESLASHの挑戦のその先は		立命館大学生
びわ湖の日に守山市の湖岸道路にて「びわ湖を美しくする運動」が行われました！		龍谷大学生



OSNS等での情報発信

- YouTube
 - 「マザーレイクゴールズchannel」
 - コンセプトムービーの作成
 - さまざまな解説動画の作成



• SNSの活用


MLGs公式 Twitter
@MotherLakeGoals



MLGs公式Instagram
@motherlakegoals



MLGs公式facebook
fb.me/motherlakegoals
